

JCAA

JAPAN CLINICAL ART ASSOCIATION

臨床美術 News

Vol. 58

2020 SPRING

学会報告

臨床美術学会 第11回大会

[基調講演]

創造行為がもたらす奇跡

[シンポジウム]

人の生 (Life) を支える美術の役割

ポスターセッション/パネルディスカッション/BESETO CAT Conference 2019

専門家インタビュー

臨床美術の作品は 美術館に展示する価値をもっている

臨床美術士を訪ねて

ボランティア活動レポート

「“脳が目ざめる”アート塾」看板のご紹介
アートプログラム紹介

協会からのお知らせ



アートプログラム：「板上に描く土と草」



特定非営利活動法人
日本臨床美術協会

大会テーマ：人の生(Life)を支える臨床美術の力

第11回目となる大会は、東京家政大学学長の山本和人氏を大会長としてお迎えし、木々の緑に囲まれた埼玉県狭山市のキャンパスで開催されました。

会場：東京家政大学 狭山キャンパス
日時：2019年11月9日(土)、10日(日)

【同時開催】
国際臨床美術学会
BESETO CAT Conference 2019



基調講演

創造行為がもたらす奇跡

安藤榮作(彫刻家)

原木を斧で刻むダイナミックな作風で世界的に注目されている安藤氏。東日本大震災を経て、創作に込める現在の思いを語りました。

彫刻とは有機的な「ゆらぎ」を表現するものです。「ゆらぎ」はモノの内側にあるエネルギーの流れのこと。例えばミロのヴィーナスのように、「ゆらぎ」が残っていれば、作品の一部が破損しても力強さや生命感を失うことはありません。「ゆらぎ」は、大樹、川の流れ、オーロラなど、私たちが「美しい」と感じる自然物の中に存在します。もちろん人間の中にも「ゆらぎ」があり、私たちは常にバランスを取りながらこの世界に存在しています。

私は29歳の時に福島県に移住し、山間地や海沿いのアトリエで作品を作り続けてきましたが、震災で愛犬と数百点の作品を失いました。被災後、自宅のあった場所を訪れると、無傷で残っていたのは娘に作った人形と息子に作ったおもちゃだけでした。そ



れを見た瞬間、「真心」「愛」を込めて作ったものだけが奇跡を起こしたということが分かり、これからはこの2つを大切に作品を作っていこうと思うようになりました。

臨床美術は「ものすごくゆらいでいるもの」を生かしてあげる、人間の中にあるエネルギーを流してあげる美術活動だと思います。それは私が思う彫刻で一番大事なことと同じように、人間社会の中で一番大事なスピリッツなのではないでしょうか。

シンポジウム

人の生(Life)を支える美術の役割

シンポジウムでは、宮島氏が「**「気になる子」は成長して様々な輝きをもたらす「パステルゾーン」の子どもたち**」をテーマに、発達障がいの子どもたちとの関わりについて触れ、「診断名だけで判断するのではなく、こういう特徴があるのだ、個性なのだ



座長：保坂 遊(東京家政大学 准教授)

シンポジスト：宮島 祐(東京家政大学 教授)

渡邊賀子(医療法人祐基金会帯山中央病院 理事長)

大倉葉子(芸術造形研究所 臨床美術士)

と知ることが大切。その子が見えているものを認め、さまざまな誉め方をしてあげることが重要」と話しました。

熊本で病院を運営し、臨床美術を積極的に導入している渡邊氏。病院近くの古民家で誰でも参加できるセッションを開いたり、熊本地震後の心のケアとして臨床美術を活かすなど「臨床美術は患者さんやスタッフを癒すだけでなく、病院と地域をつなぐ存在になっている」と現状を語りました。

大倉氏は、臨床美術士として数多くの現場に立ってきた事例を紹介。「臨床美術士は創造的活動の伴走者であれ」という金子健二氏の言葉を引き合いに出し「伴走者とはひもを引いて誘導する人間のことでない。内側からの衝動を喚起する人間のことで。表現に対しても人に対しても謙虚であることが大事」と話しました。

研究発表 ポスターセッション

今回で3回目となるポスター研究発表は19組の参加がありました。発表者は登録団体、指定校、大学など団体から個人までさまざまです。子どもや高齢者、企業内での取り組みについての研究発表や被災地支援活動をはじめとして地域での活動報告など多岐にわたり、臨床美術の可能性を感じる発表が並びました。会場は説明の声が聞き取りにくいほどの熱気で包まれ、発表者との質疑応答も活発に行われました。それぞれの地域での活動を知る機会であると同時に、日頃の疑問や課題について考える学びの機会にもなり、大きな刺激となりました。



パネルディスカッション

臨床美術発祥の地・埼玉県で活躍する臨床美術士をパネラーに迎え「地域の生(Life)を支える臨床美術」をテーマに、活動報告とディスカッションが行われました。

川口市で「スタジオ*千ひろば」を主宰する島根千尋さんは「こころとからだが元気になる文化(art)の拠点をめざして」をテーマに、幼児や保護者、不登校の子、認知症の方など誰にとっても「千ひろば」がホットできる場所であること、そして「誰もが人の役に立てる」を重視しながら臨床美術を展開していることを話しました。



志木市の社会福祉協議会・堀田準二さんは、児童養護施設における「こまちアートプロジェクト」をテーマに、虐待や家庭崩壊などの事情を抱えた子どもたちが、臨床美術を通してポジティブに変化していく様子について語りました。

登録団体「臨床美術 彩球」代表の守屋球子さんのテーマは「アートと共に生きる」。団体を立ち上げた「理由」、東日本大震災の被災者を支援する「心の復興支援事業」での活動、そしてALS(筋萎縮性側索硬化症)と共に生きる団体メンバーとの関わりを通して感じた「アートの持つ力」について語りました。

その後、パネラー同士のディスカッションが行われ、活動を続けていくコツや経費のことが話題となり、会場からは「トラウマを抱えた子どもに対するセッションの方法」などさまざまな質問が寄せられました。

国際臨床美術学会 BESETO CAT Conference 2019

中国、韓国、日本が各国の芸術療法について情報交換や発信を目的に年一度開催しているBESETO(各国の首都の頭文字から命名)。今年はフィンランドも参加し、各国の状況報告とともにワークショップも行われました。

中国では、精神疾患患者に対する治療目的から始まったアートセラピーが、最近ではアートの力で心を癒し自信回復を目指すという試みが行われていることなどが報告されました。次いで韓国からは、人間のメンタルヘルスについて、その根幹の一つであるスピリチュアル(霊、魂)の概念に触れ、美術療法士や医学者も真摯に向き合うべき問題であることなどが語られました。中国、韓国の講演後は、参加者同士がチームを組んでワークショップが行われ、普段とは違ったアートの目的・手法に、会場は大いに盛り上がりました。最後に、フィンランドのラウレア応用科学大学が中心となって行われているフィンランド版の

臨床美術「エンカウンターアート(EA)」の現状について、EAが多様な現場で広まりつつあることが報告されました。



臨床美術は国境を越えて— 中国人に合った方法で広めていきたい。

北京回龍觀医院で、2014年から心理士として美術療法（※臨床美術ではない）を統合失語症などの患者さんに実施しています。10人～20人くらいのクラスで一緒に絵を描いたり、悩みごとや今の生活状況を話し合ったりしながら支えています。高齢で長期間入院している方も多いため、「治したい」という意欲が下がってしまいがちなので、その中で楽しいことを提供したり、生活の質を上げることを目指しています。

臨床美術のことはBESETOに参加して知り、「美術は美術家だけのもの、普通の人の生活にはないもの」という認識が変わり、「これなら私もできる!」と思いました。また「評価をしない」という点にも魅力を感じ、2019年に来日して5級を取得しました。中国ではアートセラピーの種類が増えていて、美術療法のほかに音楽、ダンス、演劇、陶芸、運動などがあります。中でも美術療法は患者さんたちに人気があり、臨床美術は長期間入院している方も楽しくできると思います。中国人の考え方や生活は日本と違うところもあるので、共通点を探しながら中国人に合う臨床美術の方法を探していきたいです。患者さんたちがどんな風に反応してくれるのか楽しみです。



北京回龍觀医院 心理士
臨床美術士5級
サイ カホウ
柴 佳宝さん
(中国・北京)

臨床美術で自分の世界を広げる手助けを

長野パラリンピックと併催されたアートパラリンピック(障がい者の芸術祭)にボランティアで参加したことがあり、その時に「自分に絵の才能がなくてもサポートはできるんじゃないか」という思いを抱きました。その後、介護の世界に入って作業療法士さんと出会い「絵を描くことも作業だよ。治療につながるよ」といわれて…。自分が目指していた所に近いのではないかと思います。まずは作業療法士の資格を取り、その後アートセラピーについて調べて出会ったのが「臨床美術」でした。医療関係に勤めている人間としては「臨床」という言葉にも説得力を感じました。

「りんごの量感画」を同僚の作業療法士さんに体験してもらったところ「これは楽しい!」と賛同してくれて、現在は月2回、勤務先の病院の精神科でデイケアの方を対象に実践しています。どんな人も感じ方の癖というか「認知のゆがみ」を持っています。そういう考え方を変えるきっかけを、臨床美術の制作体験を通して提供できるんじゃないかと思っています。創作活動を楽しむことで自分を再発見し、自信を積み重ねていって欲しいと考えています。



医療法人社団啓心会 岡田病院
作業療法士
臨床美術士4級
山原 仁さん
(千葉県野田市)

ボランティア活動レポート 福島県本宮市「スマイルルーム」

昨年10月の台風19号で被害を受けた福島県本宮市にある「スマイルルーム」。画材の荷下ろしを駐車場まで手伝いに来てくれた子どもたちの声が弾んでいました。もともとこの教室があった場所は、近くの河川が氾濫し被災したため、現在は隣の地区にある体育館の二階に仮移転しています。西の窓からは晴れた安達太良山あだたらやまがよく見えます。この日のプログラムは「りんごの量感画」。福島では、りんごをはじめ、桃や梨の畑で季節を感じることができます。身近にある果物が描く対象が変わる…。子どもたちは、臨床美術の少し変わった描き方に興味を持ってくれました。鑑賞会では、少し照れながらも友だちと達成感を分かち合い、教室中に笑顔がこぼれました。「次も楽しみにしています」と帰りげに声をかけてくれた女の子。「こちらこそ。また会おうね」とあたたかな会話が心を和ませました。



「“脳が目ざめる”アート塾」看板のご紹介

日本臨床美術協会では、4級取得以上の方が臨床美術の教室や講座を開講する際に、社会的信用を得て地域での普及活動をしやすいするための支援として、「脳が目ざめる」アート塾の看板とアート塾講師認定証を発行しています。取得級によって申請方法が異なります。

【4級取得者】

以下3講座を受講後、申請書に必要事項を記入し、代金をお振込み頂いた振込証コピーを貼付のうえ、協会事務局宛に送付

- ① 開業支援講座
5月以降、年5回開催される開業支援講座のうち3講座以上を受講
- ② 「絵は誰でも描ける」
4月、9月に講座開講予定
- ③ 「実習ステップアップ講座」
受講前にレポート試験があります。(2020年度は4/18 締切り予定)

※看板取得までに1～2年必要です。



【3級取得以上の取得者】

申請書に必要事項を記入し、代金をお振込み頂いた振込証コピーを貼付のうえ、協会事務局宛に送付

※講座受講は必要ありません。
※看板取得に関する詳細、ご質問は協会事務局へ、また左記3講座の内容に関するご質問、お問い合わせは芸術造形研究所までご連絡ください。臨床美術士ハンドブックも併せてご参照ください。

アートプログラム紹介

新たにBESTシリーズに加わったプログラムの中から、春にぴったりのアートプログラムをご紹介します。

BESTシリーズ 最新アートプログラム【E-26】

「板に描く土と草」

シナベニヤに3種類の土や砂で地面を描き、土から草葉が芽吹き生き生きと成長していく生命感を表現します。板のフラット感、土や砂の質感、そしてアクリラで描く伸びる草葉の点線面と、異なる素材が出会い魅力的な作品を生み出します。本物の土を画材として使うことで、土や草にまつわる思い出などを話しながら、実感を持って描きましょう。

完成作品サイズ：B5サイズ(平面)

※アートプログラム販売中



協会からのお知らせ

2020年度 定期総会のお知らせ

2020年度も下記の通り、定期総会を開催いたします。

- | | |
|---|--|
| ● 日時：2020年5月24日(日) 15:45～17:00 | ● 議案：(1) 2019年度の事業報告と決算報告について
(2) 2020年度の事業計画と予算報告について
(3) その他 |
| ● 会場：御茶ノ水OCCビル7階A教室
(千代田区神田駿河台2-1)
JR「御茶ノ水駅」より徒歩3分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩6分 | |

- 参加申し込み方法：同封しております「定期総会出欠はがき」に出欠を明記し、ご署名ご捺印の上、5月10日(日)までにご返送をお願いいたします。尚、欠席の場合には、はがきが委任状となりますので、ご署名ご捺印の上、必ずご返送をお願いいたします。

※ご記入後、上から同封の保護シールを貼ってご返送ください。

2020年度 会員証について

2020年2月27日(木)までに「口座自動引き落とし」または「コンビニエンスストア振替用紙」にてお支払い頂き、3月5日時点で入金の確認ができた方に、2020年度会員証を同封させて頂いております。会員証の有効期限は、2020年4月1日～2021年3月31日です。

《会員証の確認と取扱いについて》

- ご自身の会員証の記載内容(お名前・認定級・会員番号・次回資格更新日)について、相違がないかご確認ください。
- 「会員証」はストラップケースに入れ、臨床美術を実施される際、交流会・研修会等に参加する際には、認定バッジと共に必ず着用してください。
- 紛失等による会員証の再発行には手数料500円(税別)と、別途送料がかかります。

2020年度 年会費のお支払いがお済みでない方

未だ年会費をお支払いされていない方は下記までお早めにお振込みください。年会費が未納の場合、臨床美術士の名称を名乗れなくなり、協会会員の特典が受けられなくなります。

2020年度年会費 11,000円(税込)

特定の「振り込み用紙」はございませんので、ATMまたは窓口にてお支払ください。

● 郵便局からの場合

郵便振替口座 00150-4-740354

● 他金融機関からの場合

ゆうちょ銀行
〇一九(ゼロイチキュー)店(019)
当座 0740354

特定非営利活動法人 日本臨床美術協会

*通信欄に「氏名」「会員番号」をご記入ください。

2020年度 研修会について

協会主催の研修会につきましては、同封しております研修会冊子にてご確認ください。

「臨床美術ジャーナル」販売のお知らせ

臨床美術学会では、毎年開催される臨床美術学会大会における基調講演やシンポジウム、研究発表などの活動記録や学術論文をまとめた「臨床美術ジャーナル」を発行しています。学会会員以外の方でも購入が可能ですので、詳細については同封のチラシをご参照ください。尚、2019年度の臨床美術学会大会のジャーナルは2020年秋ごろに発行予定です。

<ジャーナルのバックナンバーの購入、お問い合わせ>

■臨床美術学会事務局 TEL 03-5981-6011 / FAX 03-5981-6012 clinicalart@asas-mail.jp

指定校からのお知らせ

東北福祉大学 社会貢献・地域連携センター 予防福祉健康増進推進室

臨床美術士養成講座(仙台校) 5級取得コース

※5日間・全18コマ/9:30～16:50(15:30 終了の回あり)
2020年

5月期	5/24(日) 6/7(日) 6/21(日) 7/5(日) 7/19(日)	申込締切日:5/11(月)
10月期	10/18(日) 11/8(日) 11/22(日) 12/6(日) 12/20(日)	申込締切日:10/5(月)

4級取得コース

※7日間・全27コマ/9:30～16:50(15:30 終了の回あり)
2020年

5月期	5/23(土) 5/24(日) 6/6(土) 6/7(日) 6/21(日) 7/4(土) 7/5(日)	申込締切日:5/11(月)
-----	--	---------------

<申込窓口>

東北福祉大学 社会貢献・地域連携センター 予防福祉健康増進推進室
TEL:022-742-2886 FAX:022-742-2887
E-mail: wellcom-school@tfu-ac.net

女子美術大学

臨床美術士養成講座

5級取得コース

2020年

9月期	9/7(月) 9/8(火) 9/9(水) 9/12(土) 9/13(日)	申込締切日:8/7(金)
-----	---	--------------

<申込窓口>

女子美オープンカレッジセンター TEL: 03-5340-4646

富山福祉短期大学

臨床美術士養成講座

5級取得コース

2020年

7月期	7/19(日) 7/26(日) 8/2(日) 8/9(日) 8/30(日)	申込締切日:7/3(金)
-----	--	--------------

4級取得コース

2020年

10月期	10/25(日) 11/1(日) 11/15(土) 11/29(日) 12/6(日) 12/13(日) 1/10(日)	申込締切日:10/9(金)
------	--	---------------

<申込窓口>

富山福祉短期大学 共創福祉センター TEL: 0766-55-5567

ひろしま美術研究所

臨床美術士養成講座

5級取得コース

2020年

5月期	5/10(日) 5/24(日) 5/31(日) 6/14(日) 6/28(日)	申込締切日:4/27(月)
-----	--	---------------

10月期	10/25(日) 11/8(日) 11/22(日) 11/29(日) 12/13(日)	申込締切日:10/12(月)
------	--	----------------

2021年

1月期	1/10(日) 1/24(日) 1/31(日) 2/14(日) 2/28(日)	申込締切日:12/25(金)
-----	--	----------------

<申込窓口>

ひろしま美術研究所 TEL: 082-506-3060

※研修会情報は、別紙の年間スケジュール一覧をご参照ください。

芸術造形研究所からのお知らせ

臨床美術士養成講座

通学	5級 2020年4月期 (水曜日クラス or 土曜日クラス)	全6回	会場:東京	締切4/1(水)
	5級 2020年6月期 4日間短期集中クラス	全4回	会場:東京	締切5/28(木)
	5級 2020年7月期 (水曜日クラス or 土曜日クラス)	全6回	会場:東京	締切6/17(水)
	5級 2020年7月期 (鳥取クラス)	全5回	会場:鳥取	締切6/18(水)
	4級 2020年4月期 (水曜日クラス or 土曜日クラス)	全9回	会場:東京	締切3/18(水)
	4級 2020年7月期 (水曜日クラス or 土曜日クラス)	全9回	会場:東京	締切7/1(水)
	3級 2020年4月期 (土曜日クラス) 進級審査日程:4/4(土)	約10カ月	会場:東京	進級審査締切3/28(土)
通信	5級 2020年4月期 4/11(土)スクーリング	1日間+5ヶ月	会場:東京	締切3/19(木)
	5級 2020年6月期 6/13(土)スクーリング	1日間+5ヶ月	会場:東京	締切5/21(木)
	5級 2020年7月期 7/11(土)スクーリング	1日間+5ヶ月	会場:東京	締切6/18(木)
	4級 2020年5月期 5/9(土)・10(日)スクーリング	2日間+6ヶ月	会場:東京	締切4/16(木)

※東京校では上記講座の他、感性アートゼミ(通学or通信制)など各種講座、研修会も開講します。

詳しくは芸術造形研究所のホームページでご確認いただくか、担当までお問い合わせください。

申込窓口 ▶▶▶ 芸術造形研究所 TEL: 03-5282-0210 E-mail: school@zoukei.co.jp

※予定されている講座につきましては、中止または変更になる場合があります。予めご了承ください。



特定非営利活動法人
日本臨床美術協会

本誌掲載の記事・写真・イラストの無断転載および複写を禁じます。

[事務局]

〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂1-9-3 ShonanEminence 3階

TEL. 050-6865-3701 FAX. 050-3737-9007

E-mail: association@arttherapy.gr.jp <http://www.arttherapy.gr.jp>

臨床美術JCAA ニュース 第58号 2020年3月25日発行

発行/特定非営利活動法人 日本臨床美術協会